



神奈川の塔

沖繩県摩文仁の丘



南方諸地域の戦没者を悼み、永遠の平和を紡ぐ

「神奈川の塔」は、南方諸地域で戦没された本県関係40,680名の戦没者を追悼し平和を祈念するため、終戦20周年にあたる昭和40年11月26日に沖縄本島摩文仁の丘に建立されました。建立に向けて、「神奈川県南方諸地域戦没者慰霊碑建設委員会」が設置され、県民400万人から寄せられた募金は700余万円に達し、慰霊碑には西丹沢箒沢産出の石英閃緑岩や真鶴町産出の本小松石など、県内産出の銘石が用いられました。塔の完成を記念する除幕追悼式には、遺族をはじめ総勢700余名が参列のうえ盛大に挙行され、以来この日を記念して毎年11月26日に追悼式が行われています。

「平和の礎」や沖縄県平和祈念資料館の近隣ですので、是非お立ち寄りいただき、異郷の地で眠る戦没者に想いを馳せ、平和への祈りを新たにしてはいかがでしょうか。



神奈川の塔

- 所在地 / 沖縄県糸満市摩文仁 662-5
沖縄県糸満市「沖縄県営平和祈念公園」内
- アクセス / [車を御利用の場合] 那覇空港から30分程度
- 利用方法 / 予約等は不要です。(入場料無料)

神奈川県 福祉子どもみらい局
福祉部 生活援護課 援護グループ
TEL 045-210-4903 (直通)
神奈川県横浜市中区日本大通1(東庁舎 5階)

県ホームページ

